

中学校 1 年

根拠を述べてプレゼンテーションをしよう

高石市立高石中学校

教科

国語

単元名

根拠を明確にして書こう

本単元で育む主な情報活用能力

D-STEP2, H-STEP2

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



本時のねらい

- 写真 2 枚を見比べ、どちらの写真が見る人に自分が伝えたいことをより印象強く伝えることができると考えるか、根拠を明確にし、自分の意見を述べる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- 自分の意見を発表するにあたり、自分が考える写真の長所・短所をオクリンプラス内でスライドにし、他の人の意見を参考にしながら考えをまとめ、班のメンバーに発表する。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- オクリンプラス (ミライシード)
- みんなのボード (ミライシード)
- プロジェクター

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10 分)	【例題】 パンダの一般公開に向けたポスターを作成する。その際、候補となる二枚の写真を提示し、どちらの方がよりそのポスターの内容を的確に表しているかを、理由とともに考える。 ・本日のめあて・課題を確認する。 【写真 1】 本時のめあて「写真 2 枚を見比べ、根拠を明確にし、自分の意見を述べる」	- 本時のねらいと学習内容の見通しをイメージしやすい例題を設定した。 - 教科書の写真をプロジェクターを用いて拡大提示することで、写真の長所と短所を見出しやすいように工夫した。
展開 (35 分)	- 新しく考えられたイチゴの容器の写真を 2 枚提示し、どちらの方がイチゴがつぶれにくい容器として適切かを理由とともに考える。 - オクリンプラスを用いて、どちらの写真の方が説明資料としてより適しているのか、考えの根拠をスライドに入力する。 【写真 2】 - 作成したスライドを班で見せ合いながらプレゼンテーションを行い、意見を述べ合ってさらに伝わりやすく工夫する。 - 作成したスライドを提出 BOX とみんなのボードにそれぞれ送信する。 【写真 3】	- スライドの作り方や、書き方のモデルをオクリンプラスで実際に作って例示することによって、書くことが難しい生徒にも取り組みやすいようにした。 - 作ったスライドを見せながら自分の意見を述べ、また見ている人はスライドを確認しながら質問をすることで、自分の考えが深まるとともに、周りの人に意見がより伝わりやすくなるようにした。
まとめ (5 分)	自分の発表スライドとみんなのボードにある他者のスライドを見比べ、他者との違いや新たな気づきなどをふまえ、振り返りを記入する。	個々の画面上で他の班の人の意見も見ることができ、それを参考にしながら、さらによりよいスライドを作成することができた。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】本時のめあて・課題を確認する。



【写真 2】どちらの写真が説明資料として適しているかのスライドを作成する。



【写真 3】作成したスライドを提出し、みんなのボードに送信する。

児童生徒の反応や変容

- 自分の意見をスライドにすることで、普段は発表に消極的な生徒も、発表することができた。
- 他者が作成したスライドをすぐに個々の画面上で見ることができるので、それをヒントに自分のスライドも伝えやすい内容にすぐに修正することができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- オクリンプラスを用いて、スライドを作成して提出すると、個々の画面で全員の意見を即時に共有できる。他者の意見をもとに自分の考えを深めることができ、わかりやすく相手に伝える力の育成につながられた。